

どうする私たちの町づくり

一般質問

11月17日

知りたい！
聞きたい！



平野和生 議員

保育料の無料化を

大島の目玉として実現を

問 現在の保育料は、2人以上の子供が同時入所した場合は、1人の保育料は無料となっているが、子育て支援の目玉として、幼児の保育料の無料化を望むものである。

答 現在、町は国の保育料徴収基準に対して、約50%、6,000万円弱の軽減を行っており、今年度より、低所得の世帯については、第2子の保育料が半額に、第3子以降は無料化され、低所得者のひとり親世帯等については、第1子の保育料が半額

に、第2子以降は無料化されている。このことは、子供・子育て会議において、委員及び保護者の方より高い評価を頂いている。更なる支援の充実については、町財政の将来をみながらの検討・課題としていきたい。

生活弱者に対するイノシシ対策の助成と強化を！

問 今回の町議会議員選挙における後援会活動、選挙運動に於いて、特に、独居老人の方々から、イノシシを何とかしてくれという要望が多くあった。現在、さまざまな対策を講じているが、議会も、イノシシ対策特別委員会を設置した。町としても、スペシャリストチームを立ちあげ、増え続けるイノシシの撲滅を目指して行くべきと思う。独居老人等、生活弱者の為に、イノシシの侵入を防ぐため、ワイヤー

メッシュで、家を囲む手助け等をすべきと考える。

答 平野議員の「スペシャリスト」と称する組織については、町職員及び、大島郡猟友会を中心とした、有害鳥獣全般に係わる指導や助言の行える、体制づくりを検討して行きたい。

又、イノシシの侵入を防ぐ為の個人の家へのワイヤーメッシュの設置は、平等の観点からむずかしいと思われるが、今後の課題としていきたい。議会も、イノシシ対策特別委員会を立ちあげられたので、議会との連携もはかって、イノシシの撲滅を



ワイヤーメッシュで囲われたみかん畑

目指していきたい。

中学校統合の早期実現を！

問 生徒数の減少、郡外への流出、学力の向上、クラブ活動の充実の観点から、中学校の早期統合を求める。場所は、地理的観点から、久賀中学校へ統合するのが良いと考える。いたずらに先のばしせず、一日でも早い統合を望む。

答 去る11月29日に開催した新しい教育委員会制度に基づく第1回の教育委員会会議において、この日までに各学校運営協議会から出された、意向調査票14校中13校分を、各委員に配布し、その後提出された1枚分を含め、次回12月21日（一般質問の日）は16日）の委員会会議において、議論する事としている。教育委員会に於いて、十分協議した後に、今後の対応方針案をつくり、町長の主宰する総合教育会議で、十分協議し、まとまったら、町議会で説明させて頂きたい。